

企画展

ウィリアム・ガウランドと明治期の古墳研究

2014.9.6(sat) — 9.28(sun)

会期中無休・入場無料



明治大学博物館特別展示室 [明治大学駿河台キャンパス
アカデミーコモン地階]

10:00—17:00 (入室は16:30まで)

主催 / 明治大学博物館・日英共同調査グループ Gowland Project

後援 / 特定非営利活動法人 WAC Japan (認可申請中) WAC-8 京都実行委員会

お問い合わせ先: 明治大学博物館 TEL 03-3296-4448 FAX 03-3296-4365 ホームページ <http://www.meiji.ac.jp/museum/>

シンポジウム

古墳研究のさきがけ・ガウランドを考える

—これまでの研究成果と大英博物館所蔵資料に関する新知見—

日時 / 2014年9月20日(土) 13:00~17:00 (参加無料/申し込み不要・先着順/定員120名)

会場 / 明治大学駿河台キャンパス アカデミーコモン9階 309A教室

基調講演 大塚初重氏 (明治大学名誉教授) 「ガウランドの古墳研究とその意義」

報告1 忽那敬三氏 (明治大学博物館) 「ガウランドが残した古墳の写真と記録」

報告2 諫早直人氏 (奈良文化財研究所) 「ガウランド・コレクションの馬具」

報告3 土屋隆史氏 (宮内庁書陵部) 「ガウランド・コレクションの武具」

報告4 竹村亮仁氏 (京都府埋蔵文化財調査研究センター)

Luke Edgington-Brown氏 (University of East Anglia and the British Museum) 「大英博物館所蔵ガウランド・アーカイブと考古学界への影響」

報告5 一瀬和夫氏 (京都橋大学、Gowland Project リーダー) 「Gowland Project の研究成果と今後の活用に向けて」

司会: 佐々木憲一氏 (明治大学) / コメント: 菱田哲郎氏 (京都府立大学、Gowland Project メンバー、WAC-8 京都実行委員会委員)

*本企画展は、平成24年~27年度科学研究費(基盤研究(B))「ゴウランドの古墳研究の総合的検証と古墳文化に対する国際的理解への活用」、課題番号24320160)の成果の一部です。
塚原古墳群の石室に立つガウランド(後藤和雄氏複写)、芝山古墳の器台(ガウランド・コレクション、後藤和雄氏撮影)、芝山古墳の石室調査時の遺物出土記録図(後藤和雄氏複写)、
いずれも原資料は大英博物館蔵、複写資料は明治大学博物館蔵。



アクセス

JR御茶ノ水駅(中央線)から徒歩5分
地下鉄御茶ノ水駅(丸の内線)から徒歩8分
地下鉄新大塚駅(有楽町線)から徒歩8分
地下鉄神保町駅(有楽町線・半蔵門線・丸の内線)から徒歩10分